

原子力災害に備えた 広域避難ガイドマップ

益子・茂木版

このガイドマップは、原子力災害が発生したときに、
町民の皆さんが身を守るために
とるべき行動についてまとめたものです。
家族でよく確認し、
すぐに取り出せるところに置いておきましょう。



対象地区	一時集合場所	避難先
石塚	石塚小	栃木県 益子町
増井・磯野・上入野	旧小松小	栃木県 茂木町
上青山・下青山 春園・小坂・勝見沢	常北小	
那珂西・上泉	石塚小	栃木県 芳賀町
上古内・下古内	旧古内小	栃木県 高根沢町
上环・下环・栗	旧环小	
北方・高久	桂中	
鍋高野・孫根 岩船・高根台	桂小	
阿波山・高根・下阿野沢 上阿野沢・御前山	沢山小	栃木県 市貝町
小勝・大網	旧七会西小	
塩子	七会小	



防災関係機関の連絡先

防災関係機関	連絡先
城里町役場	029-288-3111(代表)
水戸市消防本部	029-211-0111(代表)
笠間警察署	0296-73-0110(代表)
茨城県生活環境部 原子力安全対策課	029-301-1111(代表)
茨城県環境放射線監視センター	029-200-0011
益子町役場	0285-72-2111(代表)
茂木町役場	0285-63-1111(代表)
芳賀町役場	028-677-1111(代表)
高根沢町役場	028-675-8100(代表)
市貝町役場	0285-68-1111(代表)

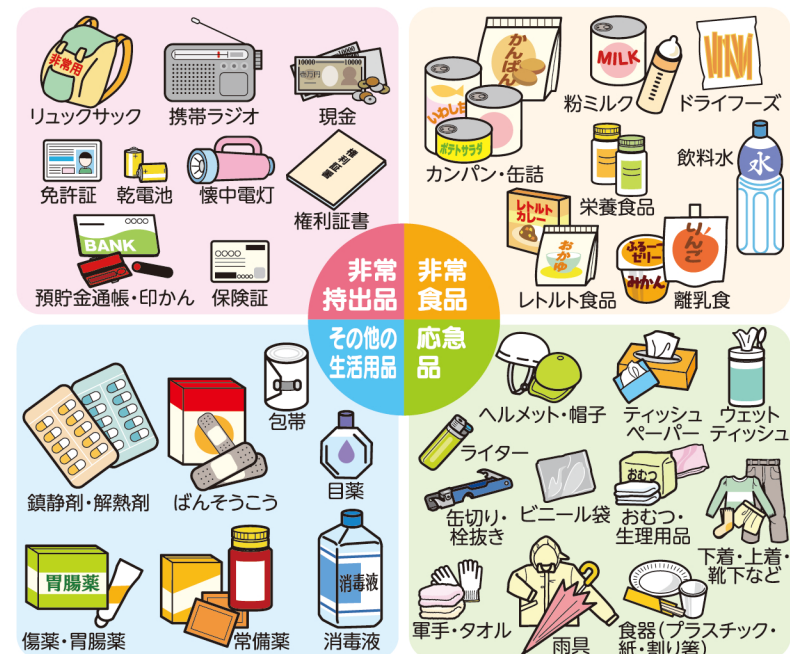
※災害時は、防災関係機関のホームページをご覧ください。

災害時の連絡先などを書き込みましょう

家族などの連絡先(職場・学校・携帯電話など)

氏名	住所	緊急連絡先	生年月日	血液型

避難時の持出品



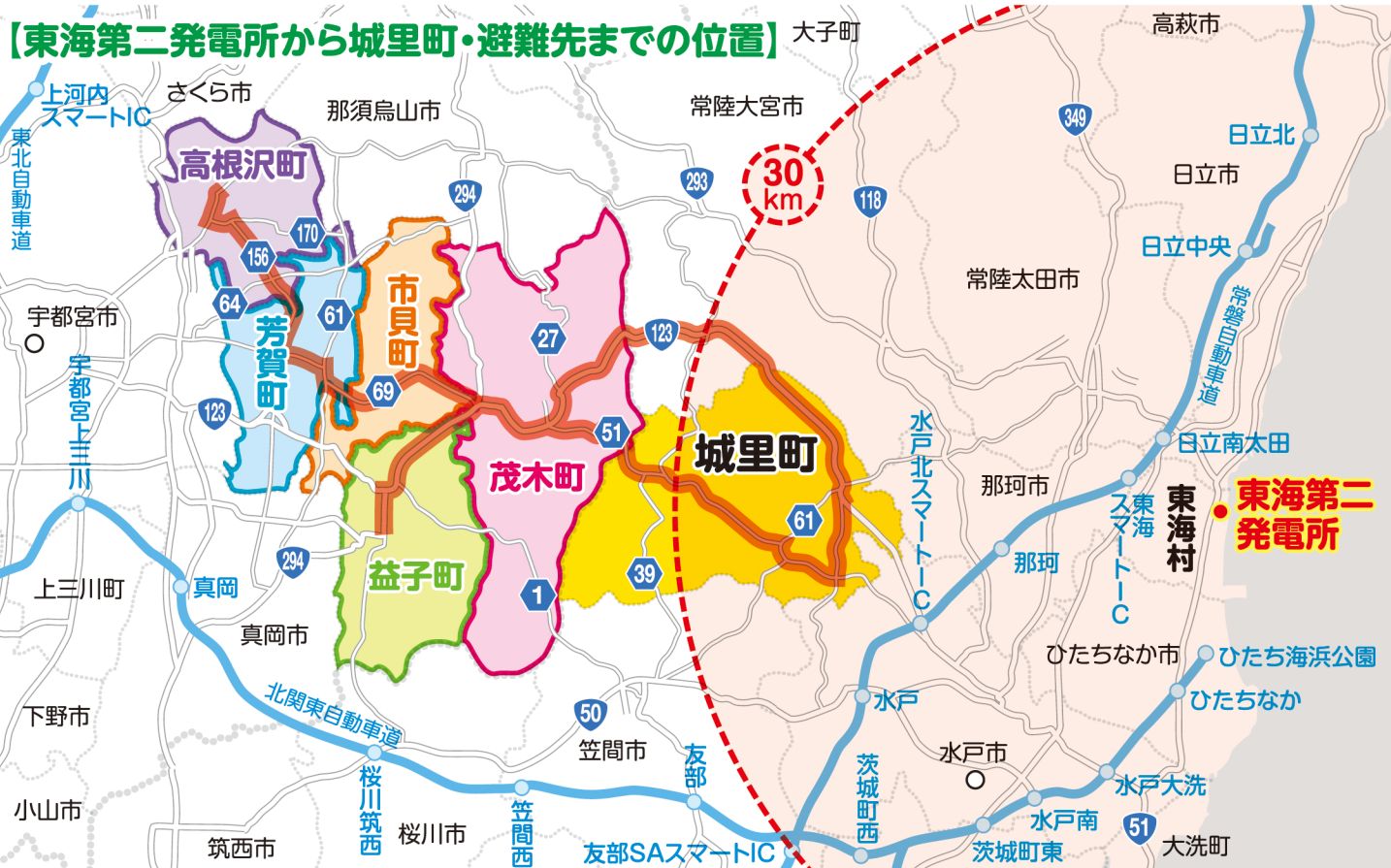
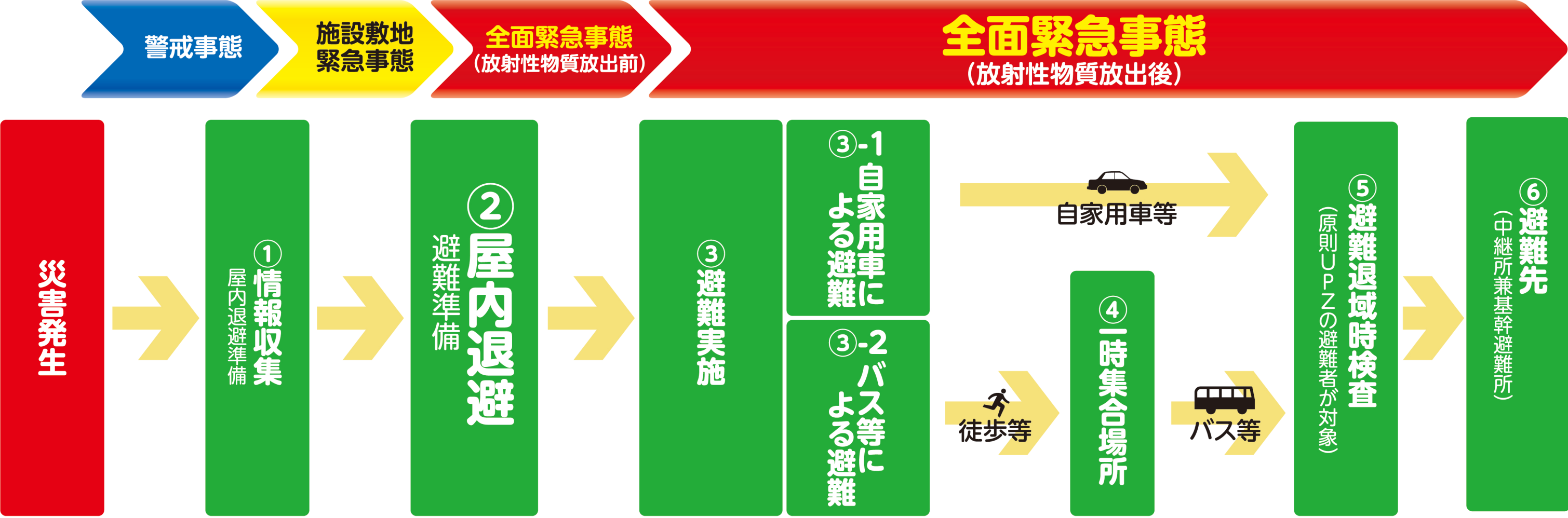
○避難の妨げにならないようにリュック
などに入れて、コンパクトにまとめま
しょう。
※目安として、男性で15キログラム、
女性で10キログラム程度。

○災害に備え、持出品は日頃から準備し
ておきましょう。

○ここであげている持出品は、主なもの
であり各家庭の事情に応じて用意しま
しょう。

【発行】城里町役場 総務課 地域防災室 TEL:029-353-7466 平成30年3月

原子力災害から身を守る基本的な行動



原子力災害から身を守るには
原子力災害で重要なことは、放射線や放射性物質から身を守ることです。
しかし、放射線は人間の五感で感じることができないので、緊急時に身を守るためにも、平常時から放射線についての基本的な知識と理解を身につけ、災害時には、このガイドマップに記載された行動をとっていただき、落ち着いて行動しましょう。

原子力災害対策重点区域の範囲

城里町は町の半分以上が、東海第二発電所から30km圏内に含まれています。
このため、原子力災害時に屋内退避や避難などの防護措置を実施する原子力災害対策重点区域のなかのUPZ(緊急時防護措置を準備する区域)に指定されています。

UPZに含まれる区域(発電所からの距離が5~30km)

石塚	那珂西	上泉	増井	磯野	上入野	上青山	下青山	春園	小坂
勝見沢	上古内	下古内	上环	下环	栗	北方	高久	鍋高野	孫根
岩船	高根	高根台	阿波山	下阿野沢	上阿野沢	御前山	小勝	塩子	大網

③-2 バス等による避難

自家用車での避難が出来ない方は、一時集合場所等でバス等により、避難退域時検査を受け指定された避難先の中継所兼基幹避難所に避難します。



避難行動要支援者



上記フロー図は、主な避難行動の例を示すものです。

④ 一時集合場所

一時集合場所は、自家用車での避難が困難な町民を、国や県が手配するバス等で、避難させるために開設するものです。※各地区の一時集合場所は、表紙に記載されています。

ポイント

- 一時集合場所へは、徒歩や自転車等で移動しましょう。
- 一時集合場所では、関係者の指示に従って行動しましょう。

⑤ 避難退域時検査

避難退域時検査は、避難者を対象に、放射性物質の付着(汚染)がないことを確認するために行うものです。
避難退域時の検査場所は、避難指示を受けた町民等が中継所兼基幹避難所まで移動する経路で、原子力災害重点区域の外側に設置されます。この検査場所では、県が定める手順に従い、汚染検査と除染が行われます。

ポイント

- 避難者は、避難が円滑に行われるように、汚染検査や除染に協力しましょう。
- 避難者は、検査場所で交付される通過証を紛失しないようにしましょう。

安定ヨウ素剤の配布・服用

安定ヨウ素剤については、国の指示に基づき状況に応じて町から配布、服用する事になります。

⑥ 中継所兼基幹避難所

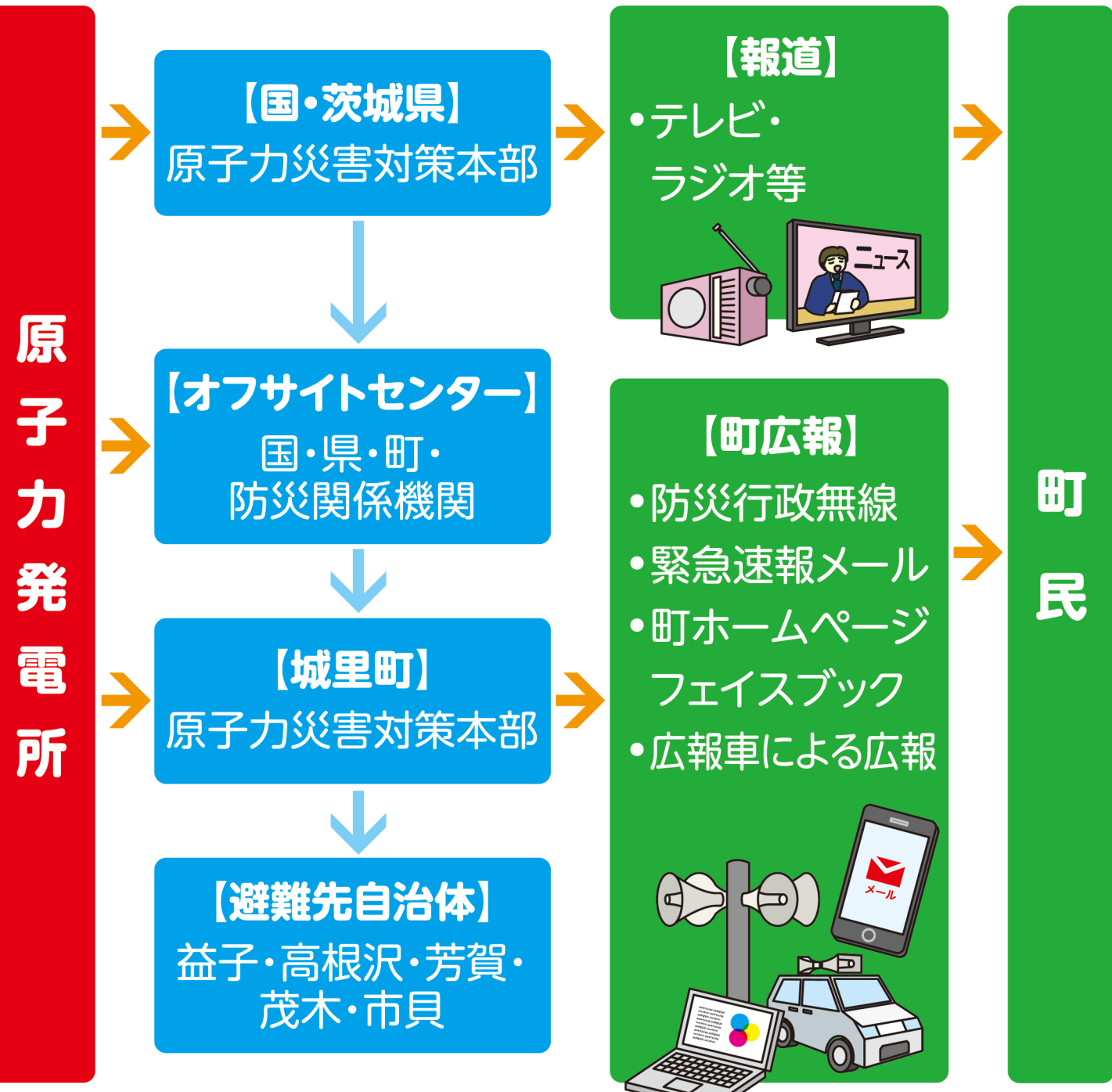
最初の避難先は、益子町・茂木町・芳賀町・高根沢町・市貝町の各[中継所兼基幹避難所]になります。
その後、状況によりどの避難所を開設するか決定し、担当者より移動先の避難所の指示がです。指示がでたら速やかに移動してください。

ポイント

- 避難者は、避難所の運営に協力しましょう。
- 指定した避難所に避難しない方は、町に避難先等を連絡しましょう。

① 情報収集

原子力発電所で事故等が発生した場合、国、県などから必要な情報がすみやかに発表されますので、情報に従い冷静に行動してください。



ポイント

- すぐにラジオやテレビ等から正確な情報を入手しましょう。
- 防災行政無線、緊急速報メール、広報車等あらゆる手段を通じて広報されます。
- 自分勝手な行動はとらずに次の情報がくるまで屋内で待機しましょう。
- うわさやデマに惑わされないようにしましょう。
- 防災活動の妨げになるので電話による問合せはやめましょう。

略語・用語集

- PAZ(Precautinary Action Zone)**
PAZとは、**予防的防護措置を準備する区域**のことで、原子力施設から概ね5km圏内をいう。
原子力施設事故等の際、放射線の確定的影響等を回避するため、EALに基づき、放射性物質が放出される前の段階から予防的防護措置を準備する区域。
- UPZ(Urgent Protective action Planning Zone)**
UPZとは、**緊急防護措置を準備する区域**のことで、原子力施設から概ね5~30km圏内をいう。
原子力施設事故等の際、放射線の確定的影響等を実行可能な限り回避するため、EALやOILに基づき、屋内退避や避難等を準備する区域。
- EAL(Emergency Action Label)**
EALとは**緊急時活動レベル**のことで、原子力施設で異常事象が発生した際、3つの緊急事態の区分を判断する基準。
- OIL(Operational Intervention Label)**
OILとは、**運用上の介入レベル**のことで、放射性物質の放出後、空間放射線線量率などの計測された値により、住民防護措置の実施を判断する基準。
- 警戒事態**
警戒事態とは、EALの区分で、公衆への放射線による影響やそのおそれが緊急ではないが、原子力施設における異常事象の発生又はそのおそれがある段階をいう。
- 施設敷地緊急事態**
施設敷地緊急事態とは、EALの区分で、原子力施設において公衆に放射線による影響をもたらす可能性のある事象が生じたため、原子力施設周辺において緊急時に備えた避難等の主な防護措置の準備を開始する必要がある段階をいう。
- 全面緊急事態**
全面緊急事態とは、EALの区分で、原子力施設において公衆に放射線による影響をもたらす可能性が高い事象が生じたため、確定的影響を回避し、確率的影響のリスクを低減する観点から、迅速な防護措置を実施する必要がある段階をいう。
- 確定的影響**
確定的影響とは、「一定量の放射線を受けると必ず影響が現れる」現象をいい、受けた放射線の量が多くなるほど、その影響度(障害)も大きくなる。確定的影響は数多くの細胞が放射線によって傷ついたときに生じ、毛が抜けたり、白内障になったりという障害が発生する。
- 確率的影響**
確率的影響とは、一定量の放射線を受けたとしても、必ずしも影響が現れるわけではなく、「放射線を受ける量が多くなるほど影響が現れる確率が高まる」現象をいう。しきい値がないと仮定する影響である。
- 要配慮者**
要配慮者とは、高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者をいう。
- 避難行動要支援者**
避難行動要支援者とは、要配慮者のうち、災害が発生し又は災害が発生するおそれがある場合に、自ら避難することが困難な者で、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者をいう。
- 安定ヨウ素剤**
安定ヨウ素剤とは、放射性ではないヨウ素をヨウ化カリウムの製剤として丸薬や内服液に加工したものであり、服用することで、原子力災害で放出されるおそれのある放射性ヨウ素による甲状腺への内部被ばくを低減する効果がある。